

Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 11 月 3 日(日)

試合時間：12：20～

CC：岩尾 圭治

U1：佐田 明美

U2：久原 裕未

日本経済大学	○ 1 0 1	34	—1st—	11	● 5 1	鹿屋体育大学
		21	—2nd—	12		
		26	—3rd—	12		
		20	—4th—	16		

第 1 クォーター

日経大#77清本のジャンプシュートで試合が始まる。序盤、日経大が激しいディフェンスから早い展開で#13喜多、#77清本が連続で3Pシュートを決め流れに乗る。対する鹿体大は、#10藤永の素早いドライブと#38國松の1対1を中心に攻めるものの、日経大の勢いは止まらない。流れを断ちたい鹿体大は#3大串がインサイドで奮起し徐々に得点を重ねていく。しかし、その後も日経大は3Pシュートが次々に入り、34-11日経大の大幅リードで第1クォーターを終える。

第 2 クォーター

追い付きたい鹿体大は、#10藤永、#23大底を中心に攻め続けるが、ゴールに嫌われ得点に繋げる事が出来ない。対する日経大は、第1クォーターの勢いそのままに#14栗原の3Pシュート、#34ニアンインサイドで得点を重ね鹿体大を一気に突き放す。中盤、鹿体大は華麗なパス回しからノーマークを作り#24田村、#36飯隈がシュートを決め日経大に食らいつく。対する日経大は、巧みにメンバーを入れ替え、鹿体大に流れを渡さない。しかし、鹿体大は徐々に点差を詰め、55-23日経大リードで前半を終える。

第 3 クォーター

ディフェンスが激しくなった鹿体大を潜り抜け日経大#35岡田がフローターシュートを決める。しかし鹿体大#3大串がすぐに得点を決め返し点差を広げさせない。両チームとも一進一退の攻防が続く中、日経大は前半のように得点を重ねることが出来ない。鹿体大は#88平安座、#23大底がシュートを決め流れを掴みかけるが、日経大#00マレムの強いリバウンドシュートを止めることが出来ない。終盤、鹿体大#10藤永の3Pシュート、#8廣瀬がシュートを決めるが点差を縮めることができず、81-35日経大リードで第3クォーターを終える。

第 4 クォーター

日経大#7木多良、#34ニアンがシュートを決め最終クォーターが始まる。日経大は#34ニアンを中心に得点を重ね鹿体大との点差を広げていく。対する鹿体大は、#10藤永、#8廣瀬が続けて得点を重ね、日経大に食らいつく。その後も、鹿体大#8廣瀬がシュートを決めるも、日経大#99石飛の1対1や全員の飛び込みリバウンドで得点を許してしまう。最後まで両チーム粘り強く戦ったが、101-51で日経大が全勝でリーグの幕を降ろした。